

# 児童ら「ものづくり」の楽しさ学ぶ



手作りの竹の水鉄砲で遊ぶ児童

美濃山小学校で10月15日、「第10回美濃山小学校ふれあいフェスタ」が行われ、大勢の児童らが「万華鏡作り」などの体験やスポーツを楽しみました。

## 万華鏡や水鉄砲づくりなど満喫

同小のPTAが主催。今年は、児童らに夢を持ってもらおうきっかけにて、ものづくりした。

を体验するコーナーを多く設けました。



「デコパージュ石鹼作り」を楽しむ児童ら

## 収穫に感謝 すいきみこし巡行

### 『子天狗の「王の舞」など奉納

収穫に感謝し、五穀豊穣を祈願する「すいきみこし」の巡行が10月9日、上奈良地区で行われました。

みこしは、地元の老人会「御園クラブ」のメンバーが製作。木組みのみこしにズイキで屋根をふき、トウガラシやイモなどの野菜などで飾り付けました。

この日は、みこしを担いだ法被姿の担ぎ手たちが地区内を巡回した後、高張り提灯を先頭に御旅所から御園神社まで練り歩きました。



御園神社の参道を練り歩く担ぎ手

境内に到着後、氏子らが「いっぺん笑えー」などの掛け声で「ワハハハ」と三唱。さらに、手に樋製の棒を持ち、天狗の面を付けた子どもによる「王の舞」と、若者二人による獅子舞の奉納行事が営まれました。

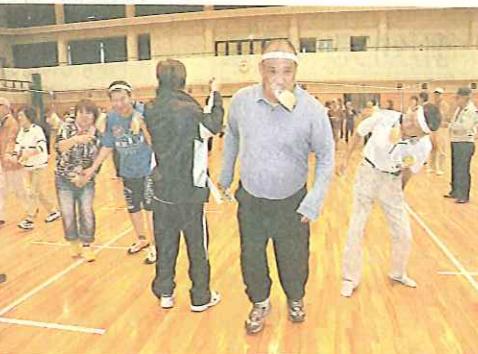
最後に神社の改修工事完成を祝して、地元の法典流練心塾山城支部のメンバーが、気迫あふれる古武道を披露。一つひとつ行事が終わるたびに、見物客らからの大きな拍手が秋空に響いていました。

## まちの話題

このページでは、市民の皆さんのお話やまちの話題などを紹介しています。  
身近な話題や、広報誌についての意見を、秘書庁報欄までお寄せください。

スポーツを通じて多くの市民と交流を深めようと「第33回八幡市障がい者スポーツ大会」が10月15日、八幡市民体育館で開催されました。同大会は市と市教委の主催で、市内のボランティア団体などに協力を呼びかけて行われました。同大会では、パン食い競走や綱引き、「ケツアソ競走」など、参加者全員が気軽に参加できる7種目の競技で行われました。参加者は周囲の声援を受け

## スポーツを通じ交流深める



て、はつらつとしたプレーを見せていました。

昼食をはさみ、午後からも水上で行うカーリングからビンゴを得て考案された「カローリング」や「マグダーツ」といった、障がいのある人で

も楽しめるニュースポーツに挑戦するなど、スポーツの秋を満喫していました。

選手宣誓をした井上彰人さん(15)は「監督は緊張しましたが、ちゃんと出来ました。玉入れが一番楽しかったです」と話していました。

南八幡高出身

## 早狩選手 くすのき小で陸上教室

南八幡高校(現・京都八幡高校)出身で今年の韓国・大邱の世界陸上に出場した早狩実紀選手(京都光華AC)による陸上教室が10月7日、くすのき小学校で行われ、同小の6年生89人が参加しました。

この取り組みは、市教委の「楽しい学校づくり支援事業」の一環で、同小が「スポーツ選手活用体力向上事業」として行ったものです。

体育館で行われた授業では、出場した世界陸上や海外での高地トレーニングの様子を映像で

紹介。足が速くなる方法として「速く走る選手などの手や足の動かし方をまねてみると、コツがつかめてくると思います」と話しました。

その後グラウンドで、早狩選手が6人1組に分かれた児童と1,800mのリレー対決。児童は、トップアスリートのスピードに何とかついていくと、必死の形相で走っていました。

同小6年の藤田直斗くん(11)は「早狩選手はとても速かったです。早狩選手のように歩幅を大きくしたら速く走れそう」と話していました。



児童とリレーで競走する早狩選手(右)